

2009年6月13日 事前講義

## 参加学生発表：私が出会った／見つけたインドネシア

参加学生7名

インドネシア滞在経験談や自身の研究テーマに関して、あるいは各々が受けたインドネシアという国の印象等を発表した。下山智輝は、戦後日系企業のインドネシア進出の表裏を描いた小説「ガルーダ商人」を、自身の研究テーマに絡めて解説した。原田ゆかりは、インドネシア海岸部におけるマングローブ生態系の概要及び複数の調査地における相違点を説明するとともに、自らの今後の研究計画について紹介した。古川文美子は、自らの調査地におけるホストファミリーの紹介と、調査滞在中の苦労や驚き、面白い発見等について紹介した。佐々木明日香は、これまでの2年間のインドネシア留学経験から見出したインドネシアの人々の気質や慣習について、更には長期滞在中のエピソードについて語った。竹口美久とラフマン・ラシュドゥールは、事前に推薦された参考図書から得た情報を基礎として、自身の研究関心との関連性や村でのホームステイをはじめとするフィールドスクール参加の意気込みを語った。

(敬称略)

(記録：竹口美久)

(事務局注：当初参加予定であったラフマン・ラシュドゥールはインドネシア査証取得の関係で不参加となった。)